

テーマ：『地域の自然・地域の人とかかわり、「ふるさと太尾」を大切にすることの育成』

横浜市立 太尾小学校

Tel. 045-541-7651 担当者：常田 幸江



■実践内容：

本校では、全ての教育活動において「ひと・こと・もの」とのかかわりを大切にしている。これまでの実践としては、地域の自然を「もの」ととらえ、生活科や理科、総合的な学習の中で、そのかかわりを大切にした学習を展開してきた。さらに、まちの美化のため地域の方や保護者と協力して清掃活動や花壇の整備を行ったり、区役所やNPO団体の協力のもと、環境学習講座を開いたりしてきた。昨年度からはヒートアイランド減少対策として、屋上や壁面を緑化し、気象観測にも取り組み始めた。今年度は、これまでの活動を継続し、活動の様子や地域の自然の様子、子どもたちの学習成果などを掲示し、環境学習コーナーを設置し、全校児童や来校者に地域の自然のすばらしさを広くアピールした。

■実践成果：

地域の自然との関わりを大切にした活動を継続してきたところ、子どもたちの身近な環境への関心が高まってきた。また、今年度は環境学習コーナーを設置し、子どもたちの活動を広く啓蒙したことで、保護者や地域の方からの関心も集めることができた。地域の方が提供して下さる学区の自然を記録した写真は、子どもだけでなく来校するすべての目を集めている。地域の緑化ボランティアの方や、有志の方々の協力で花壇の整備や池の改修作業、田んぼづくりなどを行い、校内の自然環境も充実した。子どもたちが地域の人や自然と深く関わりながら学習できる環境が整ってきた。

■実践ポイント：

環境学習コーナーの設置や地域の「ひと・こと・もの」とかかわる活動を通し、身近な自然環境のすばらしさに気づくとともに、環境を大切にしながら生きる人との関わりが広がることを目指した。その中で、自然を大切に思う心情を養うと共に、身近なところでおこっているヒートアイランド現象などの環境問題に気づき、解決に向けて、積極的に関わろうとする態度を育てることができた。

